

平成 27 年度 公益社団法人日本セラミックス協会第 28 回秋季シンポジウム
特定セッション「セラミックス科学・技術からアプローチする環境ソリューションの新展開」

共催・協賛(予定、順不同):

日本セラミックス協会基礎科学部会、日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会、資源・環境関連セラミックス材料/技術に関する研究会、無機マテリアル学会、日本粘土学会、資源・素材学会、エネルギー・資源学会、触媒学会、日本分析化学会、エコテクノロジー研究会、水環境学会、廃棄物資源循環学会、日本イオン交換学会、日本化学会「低次元系光機能材料研究会」他

日時:2015 年 9 月 16 日(水)~18 日(金)の期間内で行います

場所:富山大学 五福キャンパス

招待・依頼講演者(予定):川上智規(富山県立大)、入江光輝(筑波大) 他

発表形式:口頭・ポスター発表を募集します。申込件数により、発表形式の変更をお願いする場合があります。

学生による優れた口頭発表に対して表彰を行います。

オーガナイザー代表:袋布昌幹(富山高専)

連絡先:武井貴弘(山梨大) (takei@yamanashi.ac.jp)

概要:

環境汚染・有害物質対策、資源・エネルギー問題をはじめとする課題に対応する解決技術(環境ソリューション)において、優れた機能を実装できるセラミックス材料が果たすべき役割は大きいところがあります。本セッションでは、環境に関するセラミックスの素材、製造技術から、利用技術・国際的な社会実装まで川上から川下までの幅広い分野から研究発表を募り、環境保全、水浄化、有害物質対策、土壌浄化、廃棄物利用などの種々の環境問題への取り組みについて議論の場を提供します。

セッションキーワード・トピックス

環境浄化・保全・回復, 吸着剤, 多孔体, 触媒, 資源回収・循環, 廃棄物, 再生可能エネルギー